

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

地域社会の発展に貢献し信頼され愛される銀行となり、お客さまのニーズに応え、創造力豊かで活力ある人間集団をつくる。

コア業務純益
22億円

当期純利益
6億円

自己資本比率
7.5%程度

2 中長期の経営戦略

1. フェイス・トゥ・フェイス質向上

課題把握や夢の共有・支援等を通じ、お客さまのもとへ足繁く通う
対面関係の質を組織全体で向上させる。

2. 従業員満足度の向上

従業員一人ひとりが自らの存在意義を実感し高い満足度を得ることが
できる職場環境を整備する。

3. お客さまとの共通価値創造

地域に根差した「リージョナルバンクしまぎん」として地域に必要
とされる銀行、選ばれる銀行を目指す。

4. 有価証券ポートフォリオ改善

インカムゲイン中心へ転換し、高格付海外債券を中心とする運用に
より財務健全化と収益性向上を図る。

3 対処すべき課題

① 山陰地域の経済縮小対応

- ・人口減少・少子高齢化により経済規模が縮小傾向の中での事業継続性確保
- ・地域経済発展と地域社会への貢献の実現
- ・株式会社しまぎん地域事業投資設立による事業承継等課題解決支援強化

② 有価証券評価損対応

- ・海外金利上昇に伴う有価証券評価損の拡大への対応
- ・デュレーション調整や為替ヘッジの弾力化による市場変化への対応
- ・損失実現等を通じた評価損全体の改善とポートフォリオ再構築

③ サステナビリティ経営の推進

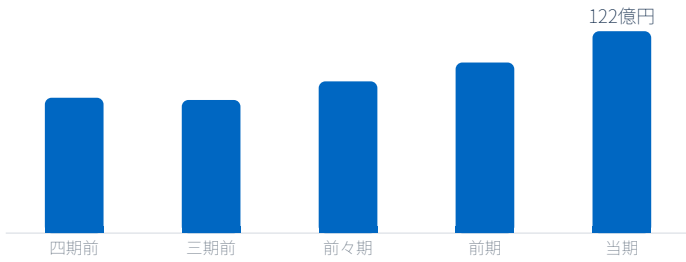
- ・気候変動・人権尊重・雇用多様性への対応方針の策定と進捗評価
- ・SDGs達成に向けた地域社会の課題解決への取り組み
- ・役職員一丸となったサステナビリティ経営の実践

面接で使えるポイント

- ・2025年4月から2028年3月の中期経営計画「ふるさと山陰活性化プロジェクト」で…
- ・2024年11月設立決定の子会社「株式会社しまぎん地域事業投資」を通じた事業承継等課題解決支援体制強化
- ・SBIグループとの連携によるデジタルシフト推進と次世代Face To Face実践を通じた地域貢献

証券コード 7150

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

要するに
島根県松江市を本拠地とする普通銀行

主力事業・セグメント

- ・銀行 80.0%
- ・リース 20.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
122億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
8点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 33.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
499万円

銀行業内 78位/78社

平均年齢
39.0歳

銀行業内 66位/78社

平均勤続
16.0年

銀行業内 54位/78社

女性管理職
26.8%

銀行業内 4位/57社

男性育休
100.0%

銀行業内 21位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考: (株)島根銀行【7150】：決算情報

